

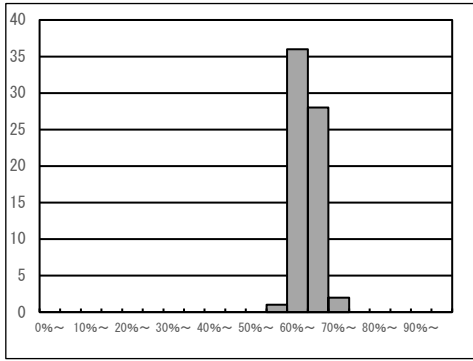
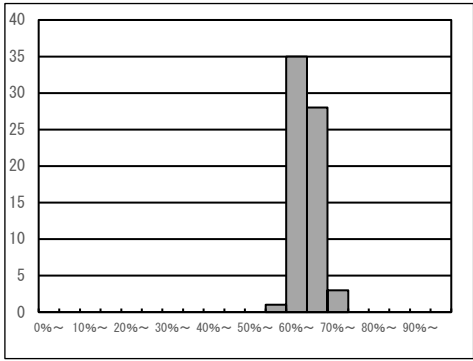
令和3年度全国学力・学習状況調査 報告書における訂正について

訂正箇所

報告書【小学校国語・小学校算数・中学校国語・中学校数学・質問紙調査】

ページ	場所	誤	正
4	(6)②集計児童生徒数 調査対象生徒数 合計	1,092,580人	1,081,220人

報告書【小学校国語】

ページ	場所	誤	正
12	(4)都道府県・指定 都市の状況(グラフ)		

報告書【質問紙調査】

ページ	場所	誤	正
21, 125	「3 学習習慣, 学習環境等」 質問番号 18 質問事項, 枠内記述	(学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む)	(学習塾で勉強している時間や家庭教師の <u>先生</u> に教わっている時間, <u>インターネットを活用して学ぶ時間</u> も含む)
22, 126	質問番号 19 凡例	<u>10</u> 時間より少ない	<u>1</u> 時間より少ない
27	「5 ICT を活用した学習状況」 枠内記述	<p>【小学校】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校で, コンピュータなどの ICT 機器を, 他の友達と意見を交換したり, 調べたりするために, 週 1 回以上使用していると回答している児童の割合は, <u>68.3%</u>である。(27) <p>【中学校】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校で, コンピュータなどの ICT 機器を, 他の生徒と意見を交換したり, 調べたりするために, 週 1 回以上使用していると回答している生徒の割合は, <u>63.2%</u>である。(27) 	<p>【小学校】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校で, コンピュータなどの ICT 機器を, 他の友達と意見を交換したり, 調べたりするために, 週 1 回以上使用していると回答している児童の割合は, <u>39.3%</u>である。(27) <p>【中学校】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校で, コンピュータなどの ICT 機器を, 他の生徒と意見を交換したり, 調べたりするために, 週 1 回以上使用していると回答している生徒の割合は, <u>35.4%</u>である。(27)
50	「11 新型コロナウイルス感染症の影響」 枠内記述	<p>【中学校】</p> <ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルスの感染拡大で多くの学校が休校していた期間中, 学校からの課題で分からないことがあったとき, 自分で調べたと回答している生徒の割合は, <u>61.6%</u>である。(67) 	<p>【中学校】</p> <ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルスの感染拡大で多くの学校が休校していた期間中, 学校からの課題で分からないことがあったとき, 自分で調べたと回答している生徒の割合は, <u>61.5%</u>である。(67)
57	「2 学校運営に関する状況/教職員の資質向上に関する状況」 枠内記述	<p>【中学校】</p> <ul style="list-style-type: none"> 校長のリーダーシップのもと, 研修リーダー等を校内に設け, 校内研修の実施計画を整備するなど, 組織的, 継続的な研修を行っている (22) 教員は, 校外の各教科等の教育に関する研究会等に定期的・継続的に参加している (25) 教職員は, 校内外の研修や研究会に参加し, その成果を教育活動に積極的に反映させている (26) 学習指導と学習評価の計画の作成に当たっ 	<p>【中学校】</p> <p>左記項目を</p> <p>「○ 以下と回答している学校の割合は, 調査開始年度と比べ, 大きな変化は見られない。</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校として, 業務改善に取り組んでいる (16) 学級運営の状況や課題を全教職員の間で共有し, 学校として組織的に取り組んでいる (17)」の下に挿入

		ては、教職員同士が協力し合っている (27) ・学校全体の言語活動の実施状況や課題について、全教職員の間で話し合ったり、検討したりしている (28)	
73	「4 総合的な学習の時間、学級活動、特別の教科 道徳の指導方法」 枠内記述	【中学校】 ○ 以下と回答している学校の割合は、平成31年度と比べ、 <u>高くなっている</u> 。	【中学校】 ○ 以下と回答している学校の割合は、平成31年度と比べ、 <u>大きな変化は見られない</u> 。
81	「7 算数・数学科の指導方法」 枠内記述	【中学校】 ・調査対象学年の生徒に対する <u>国語</u> の指導として、前年度までに、問題の解き方や考え方の過程が分かるように工夫してノートを書く指導を行ったと回答している学校の割合は、89.5%である。(60)	【中学校】 ・調査対象学年の生徒に対する <u>数学</u> の指導として、前年度までに、問題の解き方や考え方の過程が分かるように工夫してノートを書く指導を行ったと回答している学校の割合は、89.5%である。(60)
109 -110	「15 新型コロナウイルス感染症の影響」 枠内記述	【小学校】 ・新型コロナウイルス感染症の影響前(令和2年3月以前)と現在(令和3年5月)とを比較して、 <u>児童生徒</u> と教員の関係が良くなったと回答している学校の割合は、 <u>4.7%</u> である。(Ⅷ) 【中学校】 ・学校の全部を休業としていた期間中の調査対象 <u>児童〔生徒〕</u> の学習状況や生活状況について、どのような手段で把握していたかについて、上位3位の回答は以下のとおり。(Ⅲ) ③電話やFAXにより行った … <u>71.9%</u>	【小学校】 ・新型コロナウイルス感染症の影響前(令和2年3月以前)と現在(令和3年5月)とを比較して、 <u>児童</u> と教員の関係が良くなったと回答している学校の割合は、 <u>9.6%</u> である。(Ⅷ) 【中学校】 ・学校の全部を休業としていた期間中の調査対象 <u>生徒</u> の学習状況や生活状況について、どのような手段で把握していたかについて、上位3位の回答は以下のとおり。(Ⅲ) ③電話やFAXにより行った … <u>71.3%</u>
127	「6 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善に関する取組状況」 枠内記述	【小学校】 ○ 以下と回答している <u>児童</u> の方が、教科の平均正答率が高い傾向が見られる。 ・学級の <u>友達</u> との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている(37)	【中学校】 ○ 以下と回答している <u>生徒</u> の方が、教科の平均正答率が高い傾向が見られる。 ・学級の <u>生徒</u> との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている(37)

<参考>

令和3年度 全国学力・学習状況調査 報告書・調査結果資料

<https://www.nier.go.jp/21chousakekkahoukoku/>